

グローバル産地づくり緊急対策事業のうち
地域の加工食品の国際競争力強化支援事業

【令和2年度第3次補正予算額 1,115百万円】

<対策のポイント>

我が国の食品製造業における中小企業の割合は99%であり、食品製造業は他の製造業と比べて労働生産性が低い状況にあるため、輸出向け加工食品について、新商品の開発・PR等や地域の食品製造業の輸出への積極的な取組の支援とともに、生産性向上等に必要な機械の改良・開発や、コロナ禍であってもIoT等により生産を維持できる機械の導入等を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

1. 加工食品の国際競争力強化のための開発・PR等 **876百万円**

輸出向け商品の開発・PR・実証試験等に必要な取組を支援します。

<支援対象の取組>

- ・高付加価値食品・レシピの開発、伝統的技術等を活用した加工食品のPR
- ・輸出先国が求める商品特性等を考慮した商品の実証試験
- ・大手ECサイトへの売り込みや実店舗との連携

2. 食品製造業の生産性向上等に必要な新技術導入・機器整備 **239百万円**

地域の中小食品製造業が国際競争力の強化や生産性向上に資する効率化・省人化のための機器整備を支援します。

<支援対象の取組>

- ・ロボットアーム導入による自動化
- ・製造工程のオンライン化による省人化
- ・AI原料検査システム導入による生産性向上
- ・狭小エリアにおける設備導入による生産性向上等

<事業の流れ>

国

→

民間団体等

→

食品製造事業者等

定額

定額、1/2、3/10

<事業イメージ>

1. 新商品の開発・PR等



伝統技術の活用



試験販売



ECとのマッチング支援

2. 生産性向上等に必要な新技術導入・機器整備



容器詰め工程の自動化



オンライン化による省人化



AI原料検査システムによる生産性向上

【お問い合わせ先】 食料産業局食品製造課 (03-6744-7180)